



特集 サポステによる若者の就労支援

「新たな一歩」を応援します

若者の就労を応援します

地域若者サポートステーション（通称サポステ）は、「働くこと」に踏み出したい若者たちと向き合い、本人やご家族の方々だけでは解決が難しい「働き出す力」を引き出し、職場に定着するまで全面的にバックアップする厚生労働省の支援機関です。

「働きたいけど、どうしたらよいのかわからない」「自信が持てず一歩を踏み出せない」「ライフスタイルに合った働き方をしたい」など、働くことに悩みを抱えている15〜39歳までの若者の就労を支援しています。

本号では、サポステによる就労支援の取り組みについて紹介します。

●問い合わせ

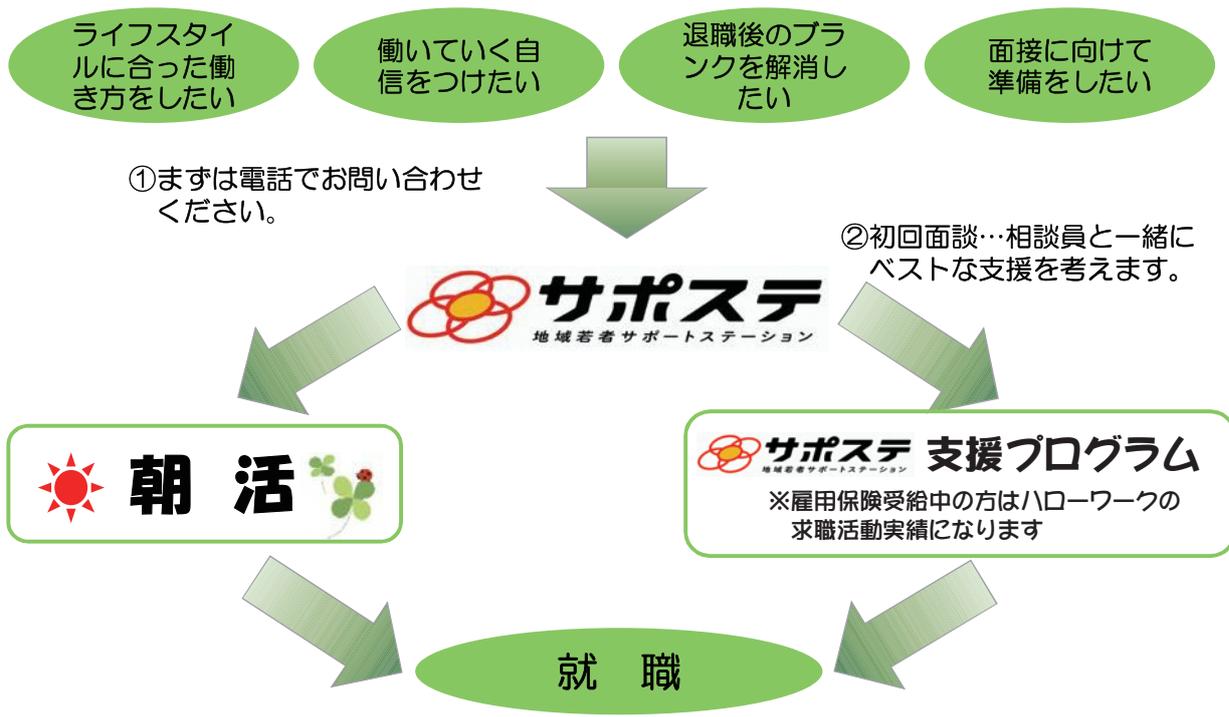
下越地域若者サポートステーション
村上常設サテライト ☎50・1553

一人一人の悩みに応じて、スタッフが相談者の方に合った就労支援計画を立てます。



〈サポステイメージキャラクター〉
わーくまくん、わーくまちゃん

利用から就労までの流れ



個別相談



働くうえで心配に思っていることの相談に応じています。課題の解決、改善に向けての助言をします。また、すぐに働くことが不安な方は支援計画を作成し、内定までのお手伝いをします。

ハローワークセミナー



ハローワークを会場に若年者向けのセミナーを開催しています。求人状況を踏まえた職業選択のアドバイスや、志望動機・自己PRをより深いものにし、面接で上手く伝えるための練習も行います。

一般職業適性検査 (GATB)



自分の能力と職業の適性を知ることができる検査です。

また、自分がどんな分野に興味を持っているかを知ることができる職業興味チェックテスト(VRT)も行っています。

村上市 ×



連携事業



朝活



朝活とは、就労のことでお悩みの皆さんが「新たな一歩」を踏み出すためのプログラムです。

村上市とサポステが連携して行っている働くための身体や心の準備、スキルアップなどの活動の一部をご紹介します。

- とき 通年（平日の午前中）
- ところ 瀬波地域コミュニティセンター
- 対象 15～39歳までの人
- 参加費 無料

自己発見講座



潜在している自分の強みを発見し、自己理解を深めます。

自信が持てることで就職活動に向かう気持ちがアップします。

—参加者の声—

- ・自分に合った職種を見つけることができました。
- ・就職に向けて自信がつかえました。

■平成30年度 朝活参加者数

実利用者数	34人
利用延べ人数	912人

職場体験・ジョブトレーニング



村上市やさまざまな企業と協力して、毎月職場体験を行っています。求人票を見ただけではイメージしにくい仕事の内容、職場の雰囲気を実感できます。サポステでは毎月の体験のほかに、個人の希望をもとに体験先の開拓も行っています。

—職場体験受け入れ企業の声—

A社（製造業）

工場内の見学をしてもらいましたが、熱心な姿勢が印象的でした。参加者の中から実際に正社員として採用した方もいます。若い人材を求めていたため助かりました。

B社（小売業）

職場体験の働きぶりを見て、好感を持ちました。3人とも正社員になり活躍しています。若い方がいると会社の将来に希望が持てます。真面目で会社に欠かせない人たちです。

ご家族へのサポート

仕事に就く事への不安やコミュニケーションで困っているなど、社会への第一歩を踏み出せずにいる方のご家族を対象にサポートを行っています。

家族こんだん会

同じ悩みを抱えているご家族同士で語り合い、関わり方のヒントを探します。
※開催日などはお問い合わせください

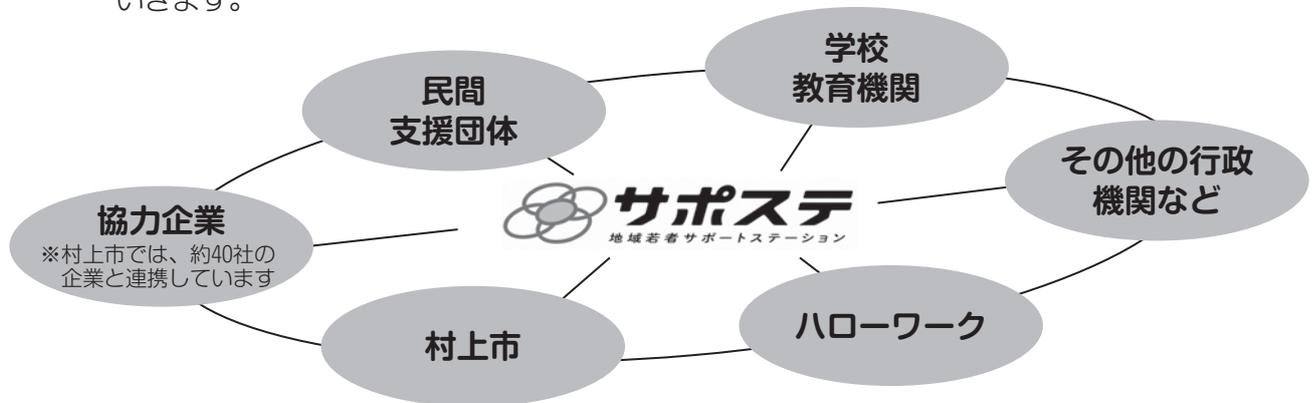
個別相談



相談員が個別に相談に応じます。お気軽にご連絡ください。

他機関との連携

サポステでは、村上市やハローワーク、企業などさまざまな関係機関と連携して就労支援を行っています。これらの機関が1つのチームとして全力でサポートしていきます。



私たち サポステ スタッフがお手伝いします

下越地域若者サポートステーション 村上常設サテライト



▲スタッフの皆さん

- 開設場所 瀬波上町4-1
瀬波地域コミュニティセンター内
- 開設時間 午前10時～午後5時
※土・日曜日、祝日、
毎月第2金曜はお休みです
- 相談方法 相談は予約制のため、事前に電話で申し込んでください。
- 申し込み ☎50-1553

■平成30年度 来所者数

本人	1,058人
保護者	38人
その他	175人



■平成30年度 進路決定者

正社員数	10人
正社員以外	12人

